



桜健康映画シリーズ



社会教育映画

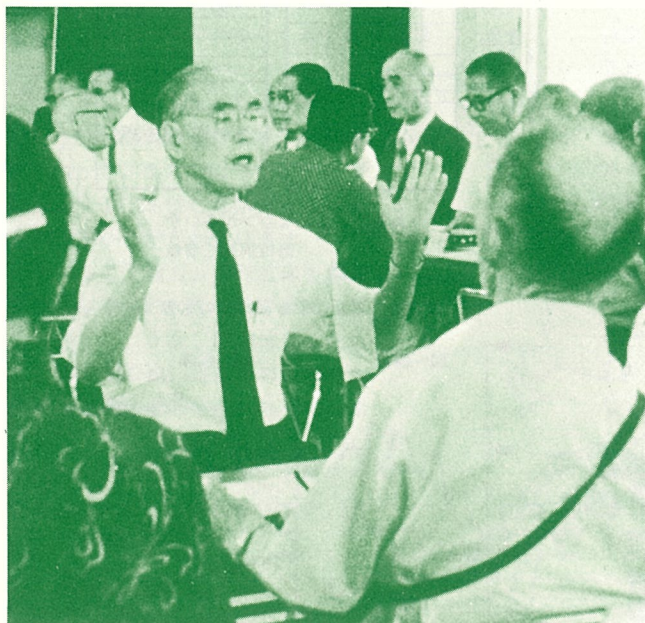
ガンの予防

16mm カラー29分 180,000円

現代人最大の脅威とされているガン——しかしガンは、決して宿命ではなく、いくつかの明らかな要因に左右されていることが判ってきました。

この要因を知り、それらに近づかないように日頃からこころがけること、それがガンの予防の第一歩です。

ガンになる前に、まず予防を——。予防という面からガンをとらえた画期的な映画です。好評の「成人病の予防」、「糖尿病の予防」に続く予防シリーズ第三弾!!



喉頭ガンのリハビリテーション（発声練習）

□この映画の主な内容

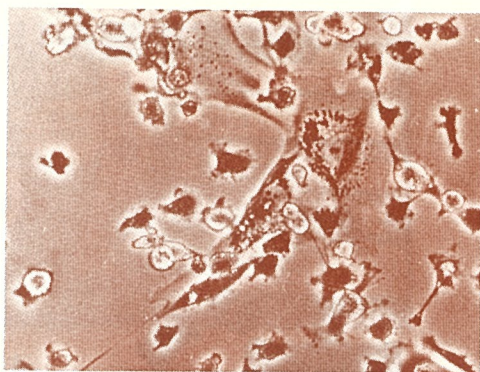
- ガン保険
- ガンの実態（年齢別の死亡率／ガン年齢）
- 集団検診**（胃ガン／子宮ガン／乳ガン／肺ガン）
- ガンのしくみ（ガン細胞の分裂／増殖と転移／顕微鏡撮影／線画）
- なぜガンはできるか（煙突掃除人／ウサギの耳の人工ガンの例／山極勝三郎博士／発ガン物質（食料品／医薬品／大気中や工業原料）
- タバコ（全国26万人余の成人の健康調査／喫煙の習慣とガン／喉頭ガンでは13.95倍／肺ガンでは3.64倍の発ガン／禁煙効果）
- 食生活とガン（胃ガンの地域差／アメリカ人と日本人／塩分の強い食品／着色食品／アルコール／新鮮でバランスのとれた食生活／乳ガンの発生と肉類・脂肪の多い食事）
- 子宮ガンと喉頭ガン（子宮ガンの予防と清潔／銀鈴会）
- 人ガンの原因と構造（喫煙でおきるガン／職場環境からおきるガン）
- ガンの予防**（三つの砦〈別表〉／危険な要因をとり除く／早期発見／早期治療）

■監修 国立ガンセンター疫学部長
日本対ガン協会常務理事
平 山 雄

■協力 日本対ガン協会
神奈川県予防医学協会
埼玉県対ガン協会
神奈川県厚木市
社団法人銀鈴会

■協賛 中外製薬株式会社

桜健康映画シリーズ ガンの予防



□監修のことば

平山 雄

ガンは、最大の国民的不安の1つといってもいいすぎではない。

溺れるものは、薬でも求めようとする。だが、ガンの波浪に、のみこまれないための方策は、実はもうはつきりわかっている。個人的にはガンはどうしたら防げるか？ 社会の役割は？ それをこの映画は判り易くたたみかけるように示してゆく。

ガンを防ぐには、3つの砦があるとこの映画は強調する。まず、原因を遠ざけること。それが第1の砦。発ガン物質の作用を長期間、継続的にうけることがガンの原因。それが、ガン研究200年の辿りついた結論であること。喫煙や、食物のもつ意外なほど重要な役割が、この映画の中に、生き生きと描かれている。喫煙のため喉頭ガンにかかり、声帯を失った若い患者の切々の訴え、そして人工発声法を覚えようと血のにじむ努力をつづける銀鈴会（喉頭ガン患者リハビリテーションの会）の方々の感動的なシーンもある。

第2の砦は早期発見。そして早期受診と治療が第3の砦とこの映画は説く。胃ガン、子宮ガン、乳ガン、さらに肺ガンの集団検診までも紹介されている。現行ガン対策が、もれなく描かれているといっても過言ではない。

要するに、三段がまえのガンの予防が、本映画のモチーフだが、現在日本で軽視されているガンの第1次予防（原因対策）がいかに有効で大きいかを、日本での大集団の長期観察成績にもとづいて熱っぽく強調している。ガン対策の作戦とその重点を、これほどはつきりと示した映画が今までにあったであろうか。

試写会での科学記者たちの感想は、一致して、この映画のやわらかなタッチと肩をはらない語り口、導入部分も、ラストシーンも、親しみ易い日常のスナップでまとめられたことなどをほめていた。

ガンに対する暗い不安は、ガン予防の知識の灯の頼りなさに根ざしていることが多い。この映画で少なくともガン不安のその側面だけは、くっきりと照らし出され、納得のいく形で解消していくに違いない。

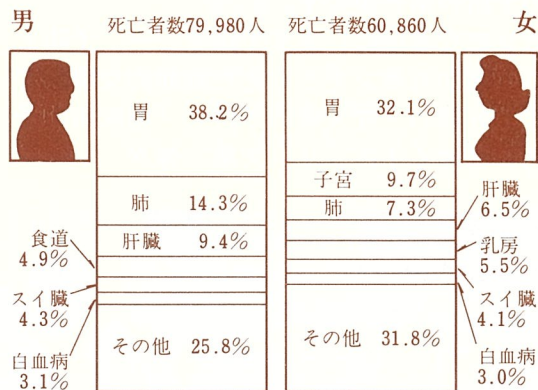
□指導の留意点

■疫学調査について

この映画に出てくる「疫学」とは、疾病などの流行の頻度や分布を調べ、その原因と防ぐ方法をみつけだす研究です。

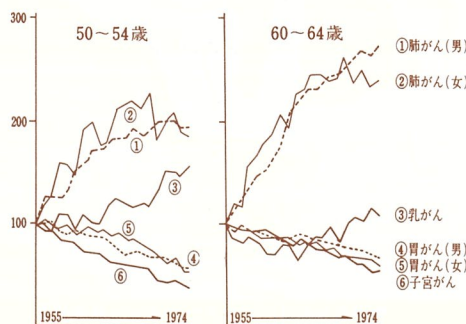
映画中の「ガン」についての疫学データは、40歳以上の成人、26万人余を対象に10年以上も続けられているものです。職業、職場環境から喫煙、飲酒の有無、食事の傾向、生活習慣まで詳しく調査し、健康状態、疾病との関係を調べたものです。

逆に言えば、この調査ではガンになった人に特に多い生活習慣等の有無を調べ、予防の手がかりをつかもうとするものです。



▲表Ⅰ どんなガンが多いか
部位別死亡者数

▼表Ⅱ ガンによる死亡率の推移（1955→74）



牛乳毎日2合／まれのまぬ

肉毎日／まれのまぬ

魚毎日／まれのまぬ

緑黄野菜毎日／まれのまぬ

米一日4合以上／3合

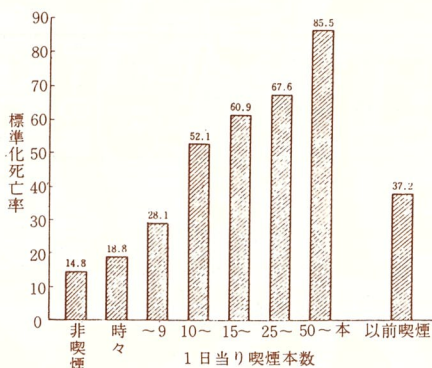
工場労働者／男総数

飲酒毎日／まれのまぬ

農業／男総数

熱い日本茶頻回／普通

喫煙毎日／すわぬ



▲表Ⅲ 喫煙本数と肺ガン

▲表Ⅶ 生活習慣の違いと喉頭ガン(左項目のA／Bは $\frac{A}{B}$ をあらわす)

■ グラフの解説

□ どんなガンが多いか？

ガンによる死亡数を部位別にみたのが表Ⅰです。男は胃ガンが約半数、次いで肺ガン、肝臓ガン、食道ガンの順、女は胃ガンが三分の一、次いで子宮ガン、肺ガン、肝臓ガン、乳ガンの順になっています。

□ 増えているガンと減っているガン

ところが表Ⅱのガン死亡率の推移(1955年を100とした増減指数)をみると、胃ガン、子宮ガンは減少の方向にあり、逆に肺ガン、乳ガンが年々増えていることがわかります。

□ 喫煙とガン

特に増えている肺ガンの場合、喫煙との関係が裏づけられています。表Ⅲは、喫煙本数と肺ガンによる死亡率をあらわしたのですが、あきらかに喫煙の習慣と肺ガンとが関係のあることがわかります。

□ 生活習慣とガン

また食事の傾向など生活習慣とガンの発生率の関係をあらわした表Ⅶをみても、毎日煙草をすっている人のほうが、すわない人より13.59倍も喉頭ガンになる危険が多いことがわかります。

胃ガンと子宮ガンの死亡率を都道府県別にあらわしたものが表Ⅵのガン地図です。かなりの地域差がみられ、食習慣の違い等がそれらのガンの原因と関係があるとみられています。

このように、ガンには、それぞれに要因があることがわかります。



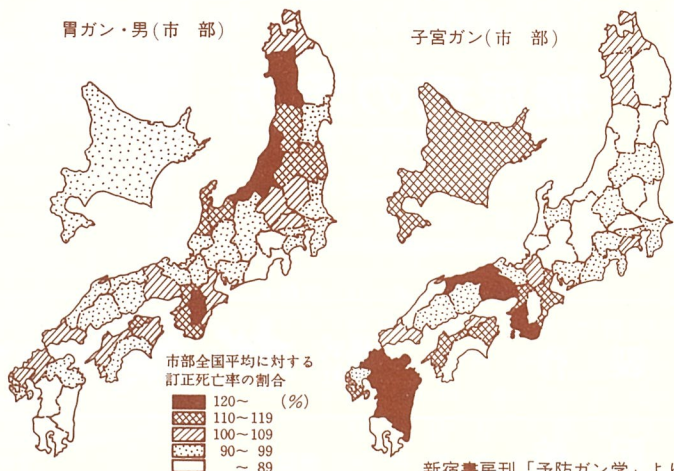
ガンの検診風景

順位	1位	2位	3位	
年齢				50% 100%
全年齢	脳卒中	ガン	心臓病	その他
30～34	ガン	自殺	事故	
35～39	ガン	自殺	事故	
40～44	ガン	脳卒中	事故	
45～49	ガン	脳卒中	心臓病	
50～54	ガン	脳卒中	心臓病	
55～59	ガン	脳卒中	心臓病	
60～64	ガン	脳卒中	心臓病	
65～69	ガン	脳卒中	心臓病	
70～74	脳卒中	ガン	心臓病	

▲表Ⅵ ガン年齢

日本人の死因別疾病で最も多いのは脳卒中、ガン、心臓病の順ですが、男では40歳から64歳まで、女では30歳から64歳までの働きざかりの年齢では、ガンによる死亡が第一位となっています。この年齢のことを、とくに「ガン年齢」と言い、男は4人に1人、女は3人に1人がガンで死亡しています。

▼表Ⅵ ガン地図(都道府県別死亡率)





▲ガン予防のための三つの砦

ガンから私達の生命と健康を守るために私達自身が気をつけるべき日常の注意を図にしたのが上の図です。これを個人と社会のそれぞれの役割にわけて整理すると右のようになります。

■試写をみて

「喫煙と肺ガンの関係の説得力のある説明がなされている。むしろ煙草の習慣のつく前の児童・生徒にこそ見せたい映画である」 (高校教師38歳)
「ガンの映画というとショッキングなものが多いが、この映画を見て心がけ次第でガンも予防できるものとわかって希望が感じられた」 (会社員 45歳)

がんの予防

	個人	社会
第一次予防(第1の砦) 原因から遠ざかる	タバコ・食物など	がん原物質点検 高危険群対策
第2次予防(第2の砦) 早期発見	集団検診 積極参加	検診車
第3次予防(第3の砦) 早期受診	早期症状 PR 診断・治療網 あればすぐ検診	整備

■対象と利用方法

- 用途——中学・高校(保健体育)市民教育
- 教材——学級講座、団体、グループでの学習主題「ガンの予防」「ガンについての正しい知識」などの教材。
- 指導者——団体のリーダー、施設・機関・企業の管理者、職場リーダーの研修会、講演会等における「成人病、ガンの予防」等の資料。
- 一般市民——映画会——社会教育施設、公共施設、機関、PTA、町内会、各種成人団体の主催する「ガンの予防、映画の集い」に上映して、ガンの予防と生活に一般市民の啓発活動に利用する。

■製作スタッフ

脚本・演出……………田中 徹
撮影……………仲沢廉治
照明……………本橋俊男
解説……………小林恭治
製作……………福岡順子

平山雄著

新宿書房刊
〒160 東京都新宿区1-22-1 TEL 343-6666

予防ガン学

桜健康映画シリーズ

成人病の予防

脳卒中や心臓病の原因となる高血圧症を中心に、その原因と予防対策、日常心がけるべき健康管理をわかりやすく解説。
カラー28分

糖尿病の予防

年々増えている糖尿病の実態とともに、合併症の恐しさを描き、早期発見、早期治療こそ唯一の予防法と呼びかける。
カラー28分

製作

株式会社

桜映画社

東京都新宿区西新宿1-22-1
スタンダードビル TEL 03(342)5768

配給